

2026 年 9 月 28 日

報道機関 各位

約 100 年前の魚図と、現代の魚を見比べる
「グラバー図譜カレンダー2027」
数量限定で 10 月 1 日（木）より発売
2027 年のテーマは「おしゃれな装いの魚たち」

長崎大学附属図書館・地域文化研究会は、オリジナル「グラバー図譜カレンダー2027」を 10 月 1 日（木）から数量限定で販売します。長崎大学附属図書館が所蔵する「日本南部・西部魚類図譜（通称：グラバー図譜）」（<http://oldphoto.lib.nagasaki-u.ac.jp/GloverAtlas/05.php>）とは、トーマス・A・グラバーが明治末期から 20 数年の歳月をかけて編纂した貴重資料です。地域文化研究会では、魚類学者でもある山口敦子教授を中心に、図譜の中から毎年テーマにあわせて 12 種を選び、2021 年からカレンダーを制作しています。

2027 年のテーマは「おしゃれな装いの魚たち」。カラフルな縞模様やドット、美しくしなやかな ^{ひれ}鰭、不思議な姿形など、長い進化の歴史の中で魚たちが獲得してきた個性豊かな「装い」に着目しました。

カレンダーには、研究活動で採集・作製した魚の標本写真も掲載。約 100 年前に描かれた魚図の精緻さを現代の写真と見比べることで楽しめます。名前の由来や生態、調理法などを紹介する独自の解説も読みどころです。

規格：A5 サイズ（縦 21cm×横 14.8cm）1 月始まり、13 枚、ソフトケース入り

※カレンダー使用後、図譜部分は絵ハガキとして利用可能

販売価格：1,300 円＋税

**企画・製作：山口敦子（附属図書館長）、安武敦子（理事）、
古満啓介（総合生産科学研究科）**

発行元：長崎大学 附属図書館 地域文化研究会

販売：10 月 1 日（木）～ 長崎大学生協 3 店舗、石丸文行堂・本店、グラバー園

販売店に関する最新の情報はこちら→<https://forms.gle/HWZNfC8tFomMgKtt5>



【長崎大学附属図書館長・地域文化研究会会長 山口敦子教授のコメント】

昨年はグラバー図譜カレンダーの制作をお休みしたところ、復活を待ち望む多くの声をいただきました。皆さまの期待に応えたい、日々の暮らしに彩りを届けたい、そして海の豊かさをもっと知ってほしい—そんな思いが今回のカレンダー復活の原動力になりました。

魚図の選定から、魚の採集、標本作製、撮影、12 か月の並び順、解説、紙質、デザインに至るまで、今年も何度も悩みながら、妥協せずにつくり込みました。グラバーが遺した美しい図譜を、単に過去の資料として残すのではなく、私たちが行っている魚や海洋環境の研究と融合させ、未来へ活かしていく。それが、このカレンダーの大切な役割だと思っています。そして、このカレンダーが、四季折々の多様な魚や自然環境に目を向けるきっかけとなり、海と地球の健康を守る「プラネタリーヘルス」への第一歩につながれば幸いです。

今年の私の推しはキンチャクダイ。皆さまの推しはどの魚になるでしょうか。ぜひお聞かせください！

【カレンダーに関する問い合わせ】

長崎大学附属図書館長・地域文化研究会会長 山口 敦子 E-mail : y-atsuko@nagasaki-u.ac.jp

【販売・その他に関する問い合わせ】

長崎大学附属図書館 TEL : 095-819-2193 E-mail : libsoumu@ml.nagasaki-u.ac.jp

限定
販売

100

年前に描かれた

個性あふれる魚たち

2027

グラバー図譜 カレンダー

使用後は絵ハガキに!
便利なA5サイズ



おしゃれな装いの魚たち

魚類学博士・山口敦子教授の標本写真&解説入り
日本西部及び南部魚類図譜 通称：グラバー図譜 長崎大学附属図書館所蔵



国立大学法人
長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY
長崎大学 地域文化研究会 発行

グラバー図譜とは

グラバー図譜は倉場富三郎(トーマス・A・グラバー)が、1912年(明治45年)からの約20余年の間に5人の画家を雇い、長崎魚市場に水揚げされた魚を正確かつ科学的に描写させて作成・編纂した全32集(806図)からなる魚類図鑑。2027年のテーマは「おしゃれな装いの魚たち」。カラフルな縞模様やドットなど、個性豊かな魚たちを選びました。長崎大学山口研究室ではグラバー図譜と共通の魚類について採集・研究し、図譜の魚種名を再検討しています。ぜひ、現代の魚たちと見比べてみてください。